

創業 40 周年の節目に、地域に根差したモスの“幸せ”づくりを紹介 『モスのコミュニケーションレポート 2012』 発刊

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：櫻田 厚、本社：東京都品川区）では、このたび『モスのコミュニケーションレポート 2012』を発行します。2004 年 6 月に本レポートの前身である『環境報告書』の第 1 号を発行し、以後、幅広いステークホルダーとのコミュニケーションツールと位置づけて発行を続け、今年で 9 号目となります。

創業 40 周年を迎えた今回のレポートでは、当社の企業目標である「食を通じて人を幸せにすること」の実現に向け、テーマを「“幸せ”づくり」とし、40 年のあゆみ、国内および海外の各地域・店舗での取り組み、農業や環境への取り組みなど、全 34 ページにわたり紹介しています。

「モスのコミュニケーションレポート 2012」の概略

<各地域・店舗での“幸せ”づくりの取り組み>

省エネ効果のある“緑のカーテン”、節電のための夏のキャンドルナイト、海岸の清掃作業など、各地域・店舗で独自に行っている地域社会の幸せづくりのための貢献活動を、エピソードも交えて紹介。また、海外店舗の活動も現地駐在員のレポートで紹介。

<40 年のあゆみ>

1972 年の創業時から今まで 40 年間の、国内外の出店のあゆみや、当社のおもな社会・環境活動を、世の中の動きとともに振り返り、これからの新たなサービスや業態について紹介。

<“幸せ”づくり 20 の基本>

商品やサービスから、社会貢献活動、コーポレートガバナンスまで、“幸せ”づくりの実践において基本となる考え方や活動を、20 のキーワードに沿って紹介。

<数字で見るモス>

2011 年度の“幸せ”づくりの進捗状況や実績として、お客さまやお取引先、スタッフ、株主さま、地域社会に関するデータ、チェーン全体のエネルギー使用量などを数値でまとめて紹介。

モスフードサービスでは、「人間貢献・社会貢献」の経営理念のもと、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。『モスのコミュニケーションレポート』はこうしたモスグループの理念に沿って行ってきたさまざまなステークホルダーとの活動についてご紹介しています。当社はおかげさまで、今年で創業 40 周年を迎えました。本レポートの発刊により、グループ内部のみならず、関係会社や協力会社からお客さまに至るまでの店舗に関わるすべての方々に、さらにコミュニケーションの輪が広がっていくことを目指しています。

※「モスのコミュニケーションレポート 2012」は、当社ホームページからもご覧いただけます。
モスバーガーホームページ <http://www.mos.co.jp>

<この件に関する問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
〒141-6004 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 4F
<http://www.mos.co.jp> E-mail. pr@mos.co.jp

(参考) モスグループのおもな環境およびCSR活動

1972年(創業) (昭和47年)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホットドリンクを陶器のカップで提供(イトインの場合)。ハンバーガー類の包装には発泡スチロールではなく、薄い袋状の紙(内袋)を使用
1990年 (平成2年)	<ul style="list-style-type: none"> ・東京・国立店をリサイクル推進店舗として位置付け、ガラスの食器や金属のスプーンなどを使用。全店では、持ち帰り用の紙袋を再生紙に切り替え
1995年 (平成7年)	<ul style="list-style-type: none"> ・全店でガラスの食器の導入を推進
1996年 (平成8年)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ開設と同時に、栄養成分情報を開示
1997年 (平成9年)	<ul style="list-style-type: none"> ・配送システムを、業界初の試みである三温度帯一括配送に切り替え ・「モスの生野菜」を全店導入(新価値宣言)
1999年 (平成11年)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホットドッグのパッケージをプラスチック容器から紙容器に変更
2000年 (平成12年)	<ul style="list-style-type: none"> ・本社内に「環境推進グループ」を設置 ・廃食油の回収、リサイクルシステムの本部一元化実験開始
2001年 (平成13年)	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーをメラミン製からペットボトルのリサイクル製に変更 ・ホームページで商品のアレルギー情報を開示
2003年 (平成15年)	<ul style="list-style-type: none"> ・食材の生産・製造・流通過程の詳細情報をホームページ上で開示 ・「CSR推進室」を設置し、全社的なCSR推進活動を強化 ・チェーン従業員の為の内部告発者支援窓口(現:モスヘルプライン)を開設
2004年 (平成16年)	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社モスフードサービスおよびモスバーガーチェーンにおいてISO14001認証を取得 ・「環境報告書(現:コミュニケーションレポート)」を発刊 ・倉庫廃棄物の一括再資源化を本格開始 ・モスライスバーガーの内袋を発泡ポリエチレンからパルプ系繊維を使用したものに変更
2005年 (平成17年)	<ul style="list-style-type: none"> ・シンガポール法人のモスフード・シンガポール社でISO14001の認証を取得 ・「グリーン調達ガイドライン(基本原則)」「中期環境行動計画」をホームページ上に公開 ・食育推進委員会を発足し、独自の食育プログラムを開始 ・「こども110番の店」への登録推進開始
2006年 (平成18年)	<ul style="list-style-type: none"> ・お持ち帰り用ポリ袋に代わり、紙バッグを導入 ・お持ち帰り用透明アイスカップをバイオマスプラスチック容器に変更 ・環境省と自主協定を締結 ・キッズニア東京に「ハンバーガーショップ」パビリオン出展 ・森の町内会「間伐に寄与する紙」の使用を開始
2007年 (平成19年)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境省の「1人、1日、1kg CO₂削減」応援キャンペーンに参加 ・魔術食品(台湾)が「ISO22000」及び「HACCP」取得
2008年 (平成20年)	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO14001認証取得範囲を国内連結子会社と関連店舗まで拡大 ・農林水産省が立ち上げたFOOD ACTION NIPPONに協賛 ・「災害時帰宅困難者支援に関する協定」の登録店舗を拡大
2009年 (平成21年)	<ul style="list-style-type: none"> ・コーヒー豆をJAS認証有機栽培とレインフォレストアライアンス認証を受けたダブル認証に切替 ・「とびきりハンバーグサンド」がFOOD ACTION NIPPONアワード2009プロダクト部門で優秀賞を受賞 ・「とびきりハンバーグサンド」がグリーン購入大賞食品部門で審査員特別賞を受賞
2010年 (平成22年)	<ul style="list-style-type: none"> ・「Out of KidZania モスフードサービス 農業体験」を開催(第1回) ・「ナンパッケージ」が2010日本パッケージングコンテスト、適正包装賞を受賞
2011年 (平成23年)	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまと社長との直接対話「モスバーガータウンミーティング」を開催 ・「自由が丘あえん おそうざい」のお弁当がFOOD ACTION NIPPONアワード2011の「食べて応援しよう!賞」を受賞
2012年 (平成24年)	<ul style="list-style-type: none"> ・「モス・アグリサミット2012」を実施